

令和3年6月18日

保護者の皆様

枚方市立樟葉北小学校  
校長 今奈良 さとみ

## くず北ホームワーク(自学自習)について

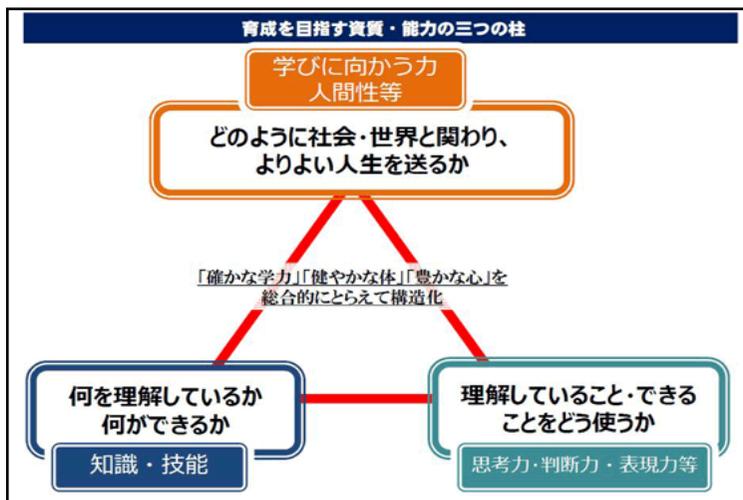
紫陽花の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本校教育活動にご理解ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年度から新しい「学習指導要領」が完全実施されました。「学習指導要領」とは、文部科学省(国)が定めた公教育の基準となるものです。

### 改訂の趣旨

今回の改定では、「グローバル化や ICT 技術が進み、目まぐるしく変化するこれからの社会を生き抜くためには、子どもたちにどのような教育を行えばよいのか」ということが、大きなテーマとなっています。基本となっている授業は、今までの「何かができる」だけではなく、自ら学びに向かい、友だちと高め合っていく姿勢が求められています。『主体的・対話的な深い学び』と言われるものです。また、育成させたい資質・能力を次のように設定しています。



### 家庭学習の見直しについて

学習指導要領の定めた「育成すべき資質・能力の三つの柱」を踏まえると、これまでのような受動的な課題ではなく、自主学習を中心とした能動的な課題を中心とした家庭学習が求められています。

このことを踏まえ、樟葉北小学校では週末の家庭学習を「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動(ノートなどに表現)し、自らの課題を解決していく時間」と捉え、令和2年度から「くず北ホームワーク(自主学習)」に取り組んでいます。

# くず北ホームワーク(自学自習)の取り組み方

## 1. 課題を見つける

子どもが日頃、疑問に思っていることや興味関心のあることから課題を見つける。

例えば…

1. 日常生活  
の中で感じる  
疑問

2. 日常生活  
の中で感じる  
自分自身への  
課題

3. 社会に  
対する疑問

4. 将来を  
見据えた  
自分の成長

5. 学校生活  
の更なる  
充実

6. 社会や家庭  
への主体的な  
参画

- 具体例**
1. どうして学校に行かなくてはいけないの?と考えてみた。
  2. どうすればもっと〇〇がうまくなるかな?と考えてみた。
  3. どうして〇〇は必要なの?と考えてみた。
  4. 将来、〇〇になりたい!どうすればなれるの?と調べてみた。
  5. もっと学校を〇〇にするためには、どうすればよいのか考えてみた。
  6. 家族の人を笑顔にするために、どうすればよいか考えてやってみた。

上の6点と具体例を  
リンクして考えてみてね。



## 2. 課題に取り組む

課題について、自分で考えてみたり、タブレットや本などで調べてみたり、実際にやってみたりする。課題を見つけることが難しいときや取り組みはじめのときは、苦手な字(ひらがなやカタカナ、漢字)の克服や言葉集め(「あ」や「ア」のつく言葉集めや漢字の熟語集め)などに取り組んでもよいです。

## 3. 取り組んだことをまとめる

取り組んだことをノートやロイロノートなどにまとめる。 ※「ふり返り」も書くともよいです。

## 4. 取り組んだことを発表する

取り組んだことを見せながらクラスで発表する。

## ※ 保護者の方へお願い(「くず北ホームワーク」に取り組む子どもへのかかわり方について)

基本的には、子どもたちの自主性を大切にするために、子どもたちの取り組みを温かく見守ってあげてください。子どもたちが何かにつまずいたり、保護者の方に質問してきたりしたときには、サポートしてあげてください。何か困ったことなどがありましたら各担任までご相談ください。ご理解ご協力よろしく申し上げます。